

歴史まちづくり活動 概要シート

ブロック名	建築士会名	支部(地域会)名			
関東甲信越	(一般社団法人)千葉県建築士会				
活動団体名①	代表者連絡先 (一般社団法人)千葉県建築士会				
文化遺産総合活用推進運営会議	住所	千葉県千葉市中央区中央4丁目8-5			
	TEL	043-202-2100			
	FAX	043-202-2101			
活動団体代表者名(議長)	E-mail				
(一般社団法人)千葉県建築士会 香取支部 及川秀男	y.kuro@kenchikushikai.jp				
活動名	歴史的建造物の保全活用に係る専門家育成研修(ヘリテージマネージャー育成研修)				
<p>活動概要(2017年度)</p> <p>① 歴史的建造物の保全活用に係る専門家育成事業</p> <p>地域の文化遺産の情報発信、人材育成事業：地域の歴史的建造物の保全・活用に係る専門家育成事業を行う。 ①文化財建造物の意義 ②千葉県の文化財建造物 ③文化財建造物の保存の歴史 ④文化財建造物の管理と修復 ⑤文化財建造物の修理現場研修会等 合計60時間の講義と演習を行う。 千葉県内の54市町村へ、2名～3名の専門家育成研修の修了者を配置し、歴史的建造物を通して地域を活性化することを目的に掲げ、保全・活用策の提案を行っていく事を目的に専門家育成事業を展開していく。</p> <p>② 地域に根ざした歴史的建造物の掘り起こし事業</p> <p>地域の文化遺産記録作成、調査研究事業：専門家育成事業により育成された人材を活用して、未だ文化財に指定・登録されていない地域に根ざした歴史的建造物の掘り起こしを行う。</p> <p>③ 歴史的建造物の保全・活用策提案事業</p> <p>地域の文化遺産情報発信、普及啓発事業：歴史的建造物の所有者からの申し出により専門家を派遣し、建物調査を実施し、専門家が当該建造物の修繕・再生の可能性をアドバイスの上、保全活用方法について提案を行う。 また保全・活用提案の発表会を行い、技術的な検討や普及に向けた課題、解決手法を検討した。用途変更を伴う活用については、現行法とのすりあわせを検討し、提案を行う。</p> <p>①②③いずれも8年目の事業です。10年継続を目指し活動中。歴史的建造物はその地域で生活する人々の心のよるところやコミュニティを形成する上で極めて重要です。文化振興とともに地域活性化推進を目的とした事業です。</p>					
活動の起因 (きっかけ)	文化庁の補助対象事業に申請、採択を受け、その後千葉県文化財活性化事業として8年目を迎える				
地域貢献度	○				
	大変貢献している	少し貢献している	どちらともいえない	余り貢献していない	殆ど貢献していない
活動団体②	(主たる活動団体) 文化遺産総合活用推進運営会議		(協力活動団体) 千葉県教育庁教育振興部文化財課		
建築士会関係度 (建築士会単独=100%)	○				
	100～80%	80～60%	60～40%	40～20%	20～0%
その他 (展望・課題)	上記活動を、今後も継続していくことが大事であり、保全・活用の提案が大いになされると考えます。				

※地域貢献度・建築士会関係度は独自の判断で結構です。(該当箇所に○印)

- ・上段の活動団体名①は、建築士会名ではない活動専用の名称がある場合の名称です。
- ・下段の活動団体②は、主に活動している組織名と、共に実践している協力組織がある場合にはその名称をご記入ください。
- ・1案件につき本シート1枚で整理して頂きます様をお願いします。